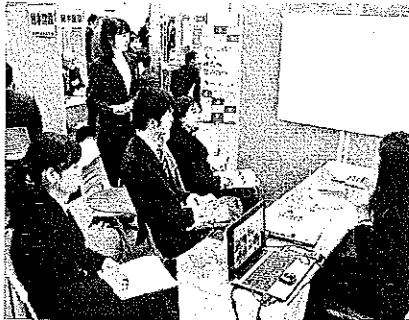


3月16日(水) 建通新聞

大建協 合同説明会に200人

ものづくりで
未来を変える！



就活へ第一歩、学生のまなざしは真剣だ

15日に大阪建設業協会（奥村太加典会長）主催の合同企業説明会「ものづくりで未来を変える！」が大阪市内で開かれた。2017年度卒業予定の大学生、大学院生、短大生、専門学校生、高専生ら約200人が訪れた。会場は熱気にあふれ、ブースを設置した会員企業31社は、新たな人材確保に向け、企業情報や建築・土木業界の魅力を伝えた。

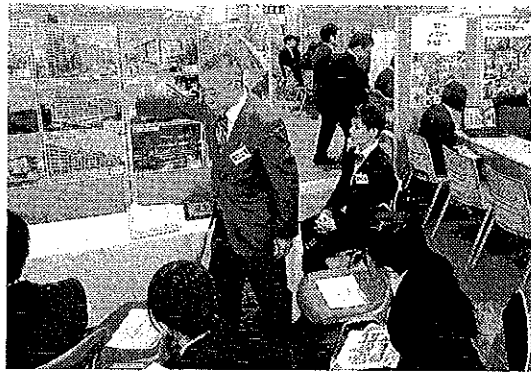
大学で建築を専攻しているという男子学生は、「自分が学校で学んでいることが現場でどれくらい役に立つのか聞きたかった。難しそうだったが、建設業界に就職したい」と話した。

後援は厚生労働省大阪労働局、国土交通省近畿地方整備局。

※参加企業は電子版に掲載中

大学生向け合同
説明会に31社参加

大建協



建設業との出会いのきっかけに――。大阪建設業協会（奥村太加典会長）は15日、「建設業界合同企業説明会」を、大阪市北区の大阪アクセス梅田フォーラムで開いた。近畿地方整備局と大阪労働局が後援。約200人が来場した。

2017年春卒業予定の大学生らを対象にした人材確保に向けた取り組みの一環で、昨年につき2回目の開催。協会の会員企業31社が参加した。

「先入観なく企業を探してほしい」（同協会）との狙いから、会場を訪れた学生はまず受け付け時に指定された「きっかけの3社」のブースを訪問。その後はそれぞれ気になる企業のブースに自由にアプローチできるという方法がとられた。

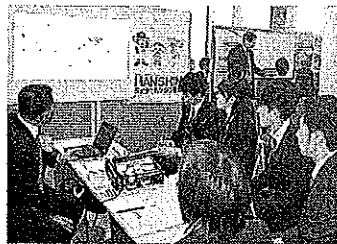
企業の採用担当者に対し学生の側からは「勤務地を希望することはできるか」「仕事にはどんなやりがいがあるか」といった質問が寄せられていた。

3月18日(金) 建設産業

31社がフーズ設置

合同企業建設協
説明会開く大

大阪建設業協会は15日、大阪市北区の大阪富国生命ビル（アクセス梅田フォーラム）で合同企業説明会を開催、建設業界の入職を希望する多数の学生が参加した。企業は浅沼組や鴻池組など会



員企業31社がそれぞれフーズを開き、学生のために業界や企業情報などを詳しく説明していた。

建設業界は、労働人口の減少により、将来を支

える人材の確保が重要な課題である。また、建設業以外の産業間との競争も激化しており、人材確保が困難な状況である。そのため、建設業界を希望する学生をより早く企業との出会いの場を提供するため、今回の説明会を開催した。対象学生は17年度卒業予定者の大学院生、大学生、高専生、短大生、専門学校生。また、理系・文系は問わず、既卒者も参加可能であった。

ものづくりで未来を変える!

参加31社 大建協が合同企業説明会

一般社団法人大阪建設業協会は十五日、大阪市北区のアクセス梅田フオーラム(大阪富国生命ビル十二階)で、二十九年卒業予定の大学院生、大学、高専生、短大生、専門学校生らを対象とした「ものづくりで未来を変えるー建設業界合



▲参加31社がブースを設置し、企業情報を学生に詳しく説明した

同企業説明会」を開催した。建設業界では、将来にわたる人材確保が重要な課題となっており、労働者人口が減少する中で、これまで以上に産業界の人材確保に向けた競争が激化している。



同説明会は、建設業界に入職を希望している、文系、理系を問わず来春に卒業予定の学生や既卒者に、いち早く効率的に協会会員企業と出合いの機会を確保するために協会の主催で行われたもの。参加三十一社がブースを設置し、各企業の得意とする分野や実績、企業理念など、ここでしか得られぬ情報を学生に詳しく説明。女性の活躍の場をさらに広げようとの機運が高まる建設業だが、女子学生の姿も多く見られ、大いに賑わっていた。

- 参加企業は次のとおり。(五十音順)
- ▽浅沼組▽イチケン▽大木建設▽大本組▽奥村組▽奥村組土木興業▽鍛冶田工務店▽金山工務店▽共立建設▽栗本建設工業▽鴻池組▽コーナン建設▽三和建設▽銭高組▽大鉄工業▽太平建設工業▽大豊建設▽田中建設▽東急建設▽中道組▽南海辰村建設▽西田工業▽日新工営▽野村建設工業▽ハシン建設▽藤井建設▽藤木工務店▽三木組▽村本建設▽森組▽森本組。

大建協

合同企業説明会開く

大学生対象 31社が参加

大阪建設協会（奥村 二回目の開催。企業三
大知典会長）では、大等 一社、学生約200人が
生を対象とした「合同企 参加した。近畿地方整備
業説明会」を十五日、大 局と大阪労働局の後援。
阪市北区のアクス梅田 担い手の確保・育成が
（大阪豊国生命ビル）で 喫緊の課題となっている
開催した。建設企業への 建設業だが、近年では
就職を希望する求職者業 全産業を含めて人材確保
予定の大学生等を対象 に向けた競争が激化して
に、企業と出会う場と あり、新規卒業者の確保
の場として同協会が主催 に関しては企業はもとよ
しなもので、昨年につい り、業界全体の課題と

もなっている。特に建築 に、経路の少ない就職
や土木系学生の多くは、 競争イテ等と連携して協
大手ベロップや設計 余ホームページに専用サ
事務所、公務員を志向す イテを開設して参加者を
る傾向にあり、建設企業 募るとともに、OBによ
への入職者が減少傾向に るイベントなど建設
あるとされているが、各 業の魅力について紹介し
企業でも管理技術者等は ている。

会場では、参加各企業 会場では、参加各企業
は義務のものとなってい が出展ブースに自社の工
る。法・技術等を紹介する人
その一方で、学生の就 ネルやホスターを掲示す
職活動はネットによるも るとともに、ブースを訪
のが主流となりつつあ れた学生に対し、人量担
り、企業側もホームペー 当者がタテマシ等を使
ジ窓口を設けるなど充実 用しながら自社のPRに
を図っているが、地元企 努めていた。

業では求人活動に限界が 参加企業は次の通り。
あり、企業単独で説明会 浅沼組▽イサケン△大
を開くことは無理な状況 本建設▽大本組▽奥村組
にある。この状況の中で △奥村組土木興業▽磐治
同協会経営委員会から 田土務店▽金山土務店▽
△会費会社でまとまった △共立建設▽東本建設工
求活動ができないもの 業▽鴻池組▽コーナ▽建
か、との意見が出され、 設▽三和建設▽鏡高組▽
昨年、二六社による合同 大鉄工業▽大平建設工業
説明会を開催し、これが △大豊建設▽田中建設▽
好評であったことから今 東豊建設▽中道組▽南海
年も実施されたもの。 辰村建設▽西田工業▽日

開催にあたり同協会を 新土産▽野村建設工業▽
は、建築・土木系の学部 ハンシ▽建設▽藤井建設
を有する全国の大学に参 ▽藤木土務店▽三木組▽
加を呼びかけることも 村本建設▽森組▽森本組



学生約200人が参加した合同説明会